

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	シュタイナー療育センター 光こども園		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日		2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	シュタイナー教育の理念のもと、芸術的療育やリズムのある生活を大切にしている。	パンこねや粉ひきなどのクッキングや、にじみ絵などの芸術体験を曜日ごとに朝の活動として行っています。また毎日1時間以上外へ散歩へでかけています。	子どもそれぞれの発達段階に合わせて、活動の内容を考え、個別または集団での療育を行います。
2	体を作る食事を提供しています。	玄米、菜食を基本とした給食を、園の給食室で調理して提供しています。よく噛んで食べられるよう大きさや硬さを工夫し、それぞれの苦手を克服するよう対応しています。	アレルギーや、嚥下に問題があるお子さんにたいしての対応を強化していきます。
3	生活に即した活動で、季節を感じるプログラムを行っています。	地域の方々にご協力いただき、季節の農産物の収穫をさせてもらい、それを調理、食べるなど、一連の流れを体験する活動を行っています。	同じ活動を2回以上続けられるよう、さらに体験できる機会を増やしていきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育時間	人員体制と場所の確保。	人員の確保と放課後等デイサービスとの場所の共有。また職員間での支援の共有。
2	事業所で行っている対応、対策等について、保護者・職員への周知と共有	周知、共有の仕方の不確定	保護者に対しては園だよりや連絡ツールを使って情報をお伝えしていきます。保育者については、基本的には職員会議に出席することで、その場で共有する。また、それができない職員に対しては、掲示板や連絡アプリにより周知・共有していきます。
3	保護者同士の交流会や研修会などの開催	学期に一度の保護者懇談会は開催していますが、交流会などはコロナ以降開催を企画できていません。	保護者の方のご要望をお聞きしながら、茶話会などの交流会や、研修を企画してお知らせしていきます。また、研修会に関しても、多くの保護者の方に参加していただけるよう、早めに企画しお知らせしていきたいと思っております。